日刊

東京都

発 行

次

目

○都市計画の変更 市づくり政策部緑地景観課・都市基盤部交通企画課 (五件) ………(都市整備局都 $\ddot{:}$

○宅地建物取引業法による行政処分…………… …………(住宅政策本部民間住宅部不動産業課 :

○東京都環境影響評価条例による環境影響評価書等 (二件) …………(環境局総務部環境政策課)…

○東京都環境影響評価条例による調査計画書……(同

○土壌汚染対策法の規定に基づく汚染されている区 域の指定(二件)

○土壌汚染対策法の規定に基づく汚染されている区 …………(環境局環境改善部化学物質対策課

○都道の区域変更………(建設局道路管理部路政課) 域の指定解除及び指定の一部解除………(同) \vdots $\ddot{:}$ Ħ. 깯

○都立公園の有料施設の使用料の徴収及び支出委託

(建設局公園緑地部公園課) :

E

告

(都市整備局多摩建築指導事務所開発指導第二課)) :: |七

1

示

)東京都告示第七百二十五号

 \triangleright

都市計画公園を変更したので、 項において準用する同法第十八条第一項の規定により東京 条第二項の規定により縦覧に供する。 いて準用する同法第二十条第一項の規定により告示し、 都市計画法 (昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二 同法第二十一条第二項にお 同

令和六年六月十七日

東京都知事 小 池 百 合 子

場所

都市計画の種類 都市計画を定める土地の区域

東京都市計画公

号練馬城址公第五・五・十 追加する部分

練馬区向山三丁目地内

遠

削除する部分

練馬区春日町一丁目地内

関係図書の縦覧 東京都都市整備局都市づくり政策部 都市計画課 一階北側 (東京都庁第二本庁舎十

場所

●東京都告示第七百二十六号

v 項において準用する同法第十八条第一項の規定により東京 条第二項の規定により縦覧に供する。 都市計画公園を変更したので、同法第二十一条第二項にお て準用する同法第二十条第一項の規定により告示し、 都市計画法 (昭和四十三年法律第百号) 第二十一条第二 同

令和六年六月十七日

東京都知事 小 池 百 合子

都市計画の種類 都市計画を定める土地の区域

東京都市計画公

霐

十号祖師谷公第五・六・二 追加する部分

師谷四丁目各地内世田谷区上祖師谷二丁目及び上

袁

削除する部分

世田谷区上祖師谷三丁目及び上 師谷四丁目各地内

関係図書の縦覧 都市計画課(東京都庁第二本庁舎十東京都都市整備局都市づくり政策部 一階北側

●東京都告示第七百二十七号

条第二項の規定により縦覧に供する。 都市計画公園を変更したので、 項において準用する同法第十八条第一項の規定により東京 いて準用する同法第二十条第一項の規定により告示し、 都市計画法 (昭和四十三年法律第百号) 同法第二十一条第二項にお 第二十一条第二 同

令和六年六月十七日

東京都知事 小 池

百 合子

都市計画の種 類 都市計画を定める土地の区域

東京都市計画な

第七・五・十 追加する部分

五号石神井公 練馬区石神井町五丁目地内

袁

場所 関係図書の縦覧 東京都都市整備局都市づくり政策部 都市計画課 一階北側 (東京都庁第二本庁舎十

●東京都告示第七百二十八号

都市計画法 (昭和四十三年法律第百号) 第二十一条第二 市

示し、 二項において準用する同法第二十条第一項の規定により告 項において準用する同法第十八条第一項の規定により東京 都市計画都市高速鉄道を変更したので、 同条第二項の規定により縦覧に供する。 同法第二十一条第

令和六年六月十七日

東京都知事 小 池 百 合 子

市高速鉄道 東京都市計画都 都市計画の

種類

都市計画を定める土地の区域

追加する部分

分岐線 第七号線

台三丁目、白金台四丁目及び白金金台一丁目、白金台二丁目、白金台二丁目、白金 一丁目各地内

場所

場所 関係図書の 東京都都市整備局都市づくり政策部 都市計画課 一階北側) (東京都庁第二本庁舎十

●東京都告示第七百二十九号

示し、 都市計画都市高速鉄道を変更したので、 項において準用する同法第十八条第一項の規定により東京 二項において準用する同法第二十条第一項の規定により告 都市計画法 同条第二項の規定により縦覧に供する (昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二 同法第二十一条第

令和六年六月十七日

東京都知事 小 池 百 合 子

都市計画の 種類 都市計画を定める土地の区域

東京都市計画都

高速鉄道 第八号線

追加する部分

本線

豊洲四丁目及び豊洲五丁目各地内 江東区豊洲二丁目、豊洲三丁目、

削除する部分

●東京都告示第七百三十一号

東京都環境影響評価条例

(昭和五十五年東京都条例第九

江東区豊洲五丁目 地内

分岐線 第八号線 追加する部分

び住吉二丁目各地内千田、扇橋二丁目、 丁目、塩浜二丁目、東陽二丁目、枝川一丁目、枝川二丁目、枝川三丁目、枝川三 丁目、東陽六丁目、千石二丁目、 東陽三丁目、東陽四丁目、東陽五 江東区豊洲四丁目、 扇橋二丁目、猿江二丁目及 豊洲五丁目、

業について、環境影響評価書及びその概要の提出があった

十六号。以下「条例」という。)第五十八条第一項の規定

に基づき、

都市高速鉄道第七号線品川

~白金高輪間建設事

ので、条例第五十九条第一項の規定により、

次のとおり告

示する。

令和六年六月十七日

東京都知事

小

池

百 合

子

関係図書の)縦覧 東京都都市整備局都市づくり政策部 都市計画課 一階北側 (東京都庁第二本庁舎十

●東京都告示第七百三十号

六十六条第一項の規定による行政処分について、 -条第一項の規定により、 宅地建物取引業法 (昭和二十七年法律第百七十六号) 次のとおり告示する。 同法第七 第

令和六年六月十七日

東京都知事 小 池 百 合子

被処分者

商号 リービル株式会社

(--)

 $(\underline{})$ 代表者氏名 代表取締役 櫻井 哲人

 (\equiv) 主たる事務 所の所在地 新宿区新宿六丁目 一十九番八号

(四) 免許証番号 東京都知事②第九八六一四

(<u>FL</u>) 免許年月日 令和二年十二月十一

処分内容 処分年月日 免許の取消 令和六年六月七日

地

事業者の名称、

代表者の氏名及び主たる事務所の所

在

(--)事業者

東京地下鉄株式会社

代表取締役社長 山村 明 義

台東区東上野三丁目十九番六号

 $(\underline{\hspace{1cm}})$ 環境影響評価の実施者 (都市計画を定める者)

東京都

東京都知事 小池 百合子

新宿区西新宿二丁目八番

一号

対象事業の名称及び種

鉄道の建設 都市高速鉄道第七号線品川~白金高輪間建設事業

三 対象事業の内容の概略

用されている白金高輪駅付近の港区白金二丁目までの延 高速鉄道第七号線 対象事業は、 品川駅付近の港区高輪四丁目から、 (東京メトロ南北線) として、 現在供 都市

四 適用条項 宅地建物取引業法第六十六条第一

項第三号

3

兀 Ŧī. (\equiv) $(\underline{\hspace{1cm}})$ 別記のとおりである。 跡・文化財及び廃棄物について評価を行い、その結論は 五キロメートル)の区間に都市高速鉄道を建設するもの 長約二・八キロメートル 評価書の縦覧 環境に及ぼす影響の評価の結論の概要 ゥ 日曜日及び土曜日を除く。 事業者は、騒音・振動、土壌汚染、地盤、 イ 期間 三階 時間 午前九時三十分から午後四時三十分まで 令和六年六月十七日から同年七月一日まで。ただし 東京都多摩環境事務所管理課 東京都環境局総務部環境政策課 品川区都市環境部環境課 港区環境リサイクル支援部環境課 新宿区西新宿二丁目八番一号 港区芝公園一丁目五番二十五号 立川市錦町四丁目六番三号 品川区広町二丁目一番三十六号 內、 トンネル建設区間約二・ 東京都立川合同庁舎 東京都庁第二本庁 水循環、 史

別記 (原文のまま記載)

環境に及ぼす影響の評価の結論

地域の概況並びに対象事業における行為及び要因を考慮し、選定した予測・評価項目について現況調査を実施し、対象事業の実施が環境に及ぼす影響について予測・評価を行った。 環境に及ぼす影響の評価の結論は、表1に示すとおりである。

表 1(1) 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価項目	評価の結論
	(1) 工事の施行中
	ア 建設機械の稼働に伴う建設作業騒音
	建設機械の稼働に伴う建設作業騒音の敷地境界上の予測地点における予測結果は、 強型機械の稼働に伴う建設作業騒音の敷地境界上の予測地点における予測結果は、
	煙設機械を敷地現外に近接し、配直した場合(敷地現外から 7.5m)では、11~84dB、建設機械を道路中央付近に配置した場合(敷地境界から 10m)では
	68~82dB であり、評価の指標である「騒音規制法」(昭和 43 年法律第 98 号)に基づ
	く規制基準又は「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」(平成12年都条例
	第 215 号)(以下、「環境確保条例」という。)に基づく勧告基準(85dB 又は 80dB)
	と同等又は下回っており、評価の指標を満足する。
	イ 建設機械の稼働に伴う建設作業振動
騒音・振動	建設機械の稼働に伴う建設作業振動の敷地境界上の予測地点における予測結果は、 建設機械を敷地境界に近接して配置した場合(敷地境界から 2.5m)では 55
	~70dB、建設機械を道路中央付近に配置した場合(敷地境界から 10m) では
	고마
	へ発見殆中又は「深光解末米別」で報じへ動口始中(1900 又は1600)で同事又は、「同くとなり、影信のお値や兼日子2
	回し、はり、評価の指張の道氏》の。
	(2) 工事の完了後
	ア 列車の走行に伴う鉄道振動
	列車の走行に伴う鉄道振動の敷地境界上又はトンネル直上の予測地点における予
	測結果は、32~41dB であり、評価の指標である「環境保全上緊急を要する新幹線鉄
	道振動対策について(勧告) (昭和51年3月環大特32号)」の勧告基準(70dB)を
	下回っており、評価の指標を満足する。
	工事の施行に先立ち、「土壌汚染対策法」(平成14年法律第53号)第4条及び「環
	境確保条例」(平成 12 年都条例第 215 号)第 117 条に基づく手続及び調査を行う。
十幢浜池	その結果、土壌汚染が確認された場合には、「東京都土壌汚染対策指針」(平成 31
1 2	年東京都告示第 394 号)等に基づき、適切な措置を講じる。
	以上のことから、評価の指標である「新たな地域に土壌汚染を拡散させないこと」
	を満足する。

 \mathbb{H}

※駅名は仮称である。

予測・評価項目 拖離 A いる東京層群礫質土層 (Tog) 及び砂質土層 (Tos2) は、事業区間の周辺の南 層群粘性土・シルト層(Kac)を通過することから、帯水層中の地下水に影響 南北線目黒駅の地下鉄工事において、工事の施行中に地下水への影響は確認 出を抑制することや、地下水位低下工法を用いないことから、地下水の水位 けていると想定される。 の東側に分布していることが確認できる。 北方向、東西方向に広域に分布しているものと考えられる。 を及ぼさないと考えられる。 られるため、地盤沈下はほとんど発生しないと予測する。 に与える影響は小さく、地盤への影響も小さい。また、地盤の掘削状況に応 流動すると推定される。 していることから、品川駅*の開削工事範囲を回り込んで台地側から海側へ 砂質土層 (Tos2) は、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向に広く分布 ないと予測する。また、地下水の水位及び流況に与える影響は小さいと考え されていない。 じて切梁、腹起し等の支保工を設置するため、水平方向の地盤変形を抑える。 るものと推定される。不圧地下水の流れを踏まえると、品川駅*付近の開削 工事の影響を常に把握しながら、適切な施工管理を行う。 トンネルとは交差するが、帯水層となっている東京層群礫質土層(Tog) 既往地質調査からも、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向、品川駅* そのため、品川駅*における開削工事による地盤の変形はほとんど発生し このため、工事による地下水への影響は小さいと考えられる。 品川駅*~国道1号にかけてシールドトンネルが位置する帯水層となって なお、品川駅**と同様に遮水型の地下水対策を実施し、地質等が類似する 工事の施行に当たっては、遮水性の高い土留め杭等を採用し、地下水の湧 また、品川駅*の東側の地下水位は、近傍の海洋の潮位の変化の影響も受 地下水の流れは、台地側から品川駅**付近の低地側に向かって流動してい シールドトンネルは、国道1号~白金換気室にかけて難透水層である上総 工事の施行中は、地下水位・地盤変位等の計測、モニタリングを実施し 品三票※ ツースドャンペル区間 工事の施行中 表 1(2) 環境に及ぼす影響の評価の結論 評価の結論 及び

海湖

工事の完了後

砂質土層 (Tos2) は、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向に広く分布 流動すると推定される。 していることから、品川駅*の開削工事範囲を回り込んで台地側から海側へ トンネルとは交差するが、帯水層となっている東京層群礫質土層(Tog)及び るものと推定される。不圧地下水の流れを踏まえると、品川駅**付近の開削 地下水の流れは、台地側から品川駅**付近の低地側に向かって流動してい

けていると想定される。 また、品川駅※の東側の地下水位は、近傍の海洋の潮位の変化の影響も受

このため、新設構造物による地下水への影響は小さいと考えられる。

影響は小さい。 り、トンネル内への地下水の湧出が抑制されるため、地下水の水位に与える さらに、開削トンネルを遮水性の高いコンクリート等で構築することによ

響は確認されていない。 類似する南北線目黒駅の地下鉄工事において、 なお、品川駅**と同様に遮水性の高いコンクリート等で構築し、地質等が 工事の完了後に地下水への影

流況に与える影響は小さいと考えられるため、 そのため、品川駅※における開削トンネルによる周辺の地下水の水位及び 地盤沈下はほとんど発生しな

Ě ※駅名は仮称である。

いく工法であることから、地盤変形及び地下水の水位に与える影響は小さい。 セグメントを組み立て、剛性及び遮水性の高いトンネル構造物を順次構築して

また、シールド工法は、シールドマシンにより掲輯掘削後すぐに掘削壁面に

そのため、シールド工事による地盤の変形はほとんど発生しないと予測す

また、周辺の地下水の水位及び流況に与える影響は小さいと考えられる

に、台地側から品川駅※付近の低地側に向かって位置している。

このため、工事による地下水への影響は小さいと考えられる。

さらに、品川駅**付近のシールドトンネルは地下水の流れの主な方向と同様

流れの主な方向と同様に、台地側から品川駅**付近の低地側に流動しているものと 川駅※付近の低地に向けて低くなっていくことから、地下水の流れは不圧地下水の

また、帯水層中の地下水位は、概ね地形に沿って西側の台地側が高く、東側の品

環境に及ぼす影響の評価の結論

表 1(3)

予測・評価項目 J 設置するものであり、新たに帯水層を改変する範囲は局所的であることから、 いると推測される。また、新たに設置する構造物は、既設構造物に隣接して 工事による地下水への影響は小さいと考えられる。 (Tos1) は、事業区間の周辺に広域に分布しており、地下水は広く流動して 開削トンネルが位置する帯水層の東京層群礫質土層(Tog)及び砂質土層 白金換気室 評価の結論

保工を設置するため、水平方向の地盤変形を抑える。 地盤への影響も小さい。また、地盤の掘削状況に応じて切梁、腹起し等の支 や、地下水位低下工法を用いないことから、地下水位に与える影響は小さく、 遮水のための地盤改良等の補助工法を採用し、地下水の湧出を抑制すること 工事の施行に当たっては、遮水性の高い土留め杭等及び掘削底面における

工事の影響を常に把握しながら、適切な施工管理を行う。 工事の施行中は、地下水位・地盤変位等の計測、モニタリングを実施し、

いと考えられるため、地盤沈下はほとんど発生しないと予測する。 しないと予測する。また、周辺の地下水の水位及び流況に与える影響は小さ そのため、白金換気室における開削工事による地盤の変形はほとんど発生

の建築物等に影響を及ぼさないこと」を満足する。 以上のことから、評価の指標である「地観沈下又は地観の変形により周辺

※駅名は仮称である

響を及ぼさないこと」を満足するものと考える

<u>=</u> 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価項目 搭路 品川駅**〜国道1号にかけてシールドトンネルが位置する帯水層となっている東京層群礫質土層(Tog)及び砂質土層(Tos2)は、事業区間の周辺の南 り、トンネル内への地下水の湧出が抑制されるため、地下水の水位に与える 設置するものであり、新たに帯水層を改変する範囲は局所的であることから、 いると推測される。また、新たに設置する構造物は、既設構造物に隣接して ネル内への地下水湧出がほとんど発生しないと考えられることから、地下水 側の品川駅**付近の低地に向けて低くなっていくことから、地下水の流れは 層群粘性土・シルト層(Kac)を通過することから、帯水層中の地下水に影響 小さいと考えられるため、地盤沈下はほとんど発生しないと予測する。 発生しないと予測する。また、周辺の地下水の水位及び流況に与える影響は 影響は小さい。 新設構造物による地下水への影響は小さいと考えられる。 の水位に与える影響は小さい。 様に、台地側から品川駅*付近の低地側に向かって位置している。 流動しているものと推定される。 不圧地下水の流れの主な方向と同様に、台地側から品川駅**付近の低地側に の東側に分布していることが確認できる。 北方向、東西方向に広域に分布しているものと考えられる。 を及ぼさないと考えられる。 影響は小さいと考えられるため、地盤沈下はほとんど発生しないと予測する。 (Tos1)は、事業区間の周辺に広域に分布しており、地下水は広く流動して さらに、開削トンネルを遮水性の高いコンクリート等で構築することによ 開削トンネルが位置する帯水層の東京層群礫質土層(Tog)及び砂質土層 既往地質調査からも、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向、品川駅* 以上のことから、評価の指標である「地盤沈下により周辺の建築物等に影 そのため、白金換気室における開削トンネルによる地盤の変形はほとんど さらに、品川駅**付近のシールドトンネルは地下水の流れの主な方向と同 また、帯水層中の地下水位は、概ね地形に沿って西側の台地側が高く、東 そのため、シールドトンネルによる周辺の地下水の水位及び流況に与える また、シールドトンペラは漸水柱の高いトンネラ構造物にあるため、トン このため、 シールドトンネルは、国道1号~白金換気室にかけて難透水層である上総 白金換気室 ツールドトンネル区間 工事による地下水への影響は小さいと考えられる。 評価の結論

水循環

層群粘性土・シルト層(Kac)を通過することから、帯水層中の地下水に影響 を及ぼさないと考えられる。 シールドトンネルは、国道1号~白金換気室にかけて難透水層である上総

いる東京層群礫質土層 (Tog) 及び砂質土層 (Tos2) は、事業区間の周辺の南 北方向、東西方向に広域に分布しているものと考えられる。

の東側に分布していることが確認できる。 既往地質調査からも、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向、品川駅*

側の品川駅**付近の低地に向けて低くなっていくことから、地下水の流れは また、帯水層中の地下水位は、概ね地形に沿って西側の台地側が高く、東

さらに、品川駅**付近のシールドトンネルは地下水の流れの主な方向と同

そのため、シールド工事による周辺の地下水の水位及び流況に与える影響

※駅名は仮称である。

環境に及ぼす影響の評価の結論

5

予測

けていると想定される。

このため、工事による地下水への影響は小さいと考えられる。

出を抑制することや、地下水位低下工法を用いないことから、地下水の水位 に与える影響は小さい。 工事の施行に当たっては、遮水性の高い土留め杭等を採用し、地下水の湧

南北線目黒駅の地下鉄工事において、工事の施行中に地下水への影響は確認 されていない。 なお、品川駅**と同様に遮水型の地下水対策を実施し、地質等が類似する

工事の影響を常に把握しながら、適切な施工管理を行う。 工事の施行中は、地下水位・地盤変位等の計測、モニタリングを実施し、

に与える影響はほとんど発生しないと予測する。 そのため、品川駅※における開削工事による周辺の地下水の水位及び流況

シールドャンネル区間

品川駅*~国道1号にかけてシールドトンネルが位置する帯水層となって

流動しているものと推定される。 不圧地下水の流れの主な方向と同様に、台地側から品川駅**付近の低地側に

様に、台地側から品川駅*付近の低地側に向かって位置している。

このため、工事による地下水への影響は小さいと考えられる。

にセグメントを組み立て、剛性及び遮水性の高いトンネル構造物を順次構築 していく日法であることから、掲下水の水位に与える影響は小さい。 また、シールド工法は、シールドマシンにより地盤掘削後すぐに掘削壁面

はほとんど発生しないと予測する

 $\widetilde{\mathbb{H}}$

※駅名は仮称である。

	THI.
	1 (
	6)
	H
	淵
	嶯
	(1
	及
	91.
	र्ब
ŀ	ッッ
	鯔
	9
	맦
•	亩
	9
	쏾
	湿

予測·評価項目	数 100) 域地に及ぼり影音の計画の結論 ク 白金換気室 開削トンネルが位置する帯水層の東京層群線質土層 (Tog) 及び砂質土層 (Tos1) は、事業区間の周辺に広域に分布しており、地下水は広く流動していると推遡される。また、新たに設置する構造物は、既設構造物に隣接して設置するものであり、新たに帯水層を改変する範囲は局所的であることから、設置するものであり、新たに帯水層を改変する範囲は局所的であることから、記事による地下水への影響は小さいと考えられる。 工事の施行に当たっては、速水柱の高い土留め抗等及び掘削成面における近水のための地盤改良等の補助工法を採用し、地下水の湧出を抑制することや、地下水位低下工法を用いないことから、地下水位に与える影響は小さい。工事の施行中は、地下水位・地盤変位等の計測、モニタリングを実施し、工事の影響を背に把様しながら、適切な施工管理を行う。
	や、地下水位低下工法を用いないことから、地下水位に与える影響は小さい。 工事の施行中は、地下水位・地盤変位等の計測、モニタリングを実施し、 工事の影響を常に把握しながら、適切な施工管理を行う。 そのため、自金換気室における開削工事による周辺の地下水の水位及び流況に与える影響はほとんど発生しないと予測する。 以上のことから、評価の指標である「地下水の水位及び流況に著しい影響を及ぼさないこと」を満足するものと考える。
水循環	(2) 工事の完了後 ア 品川駅**
	地下水の流れは、台地側から品川駅**付近の低地側に向かって流動しているものと推定される。不圧地下水の流れを踏まえると、品川駅**付近の開削トンネルとは交差するが、帯水層となっている東京層群礫質土層 (Tos) 及び砂質土層 (Tos2) は、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向に広く分布していることから、品川駅*の開削工事範囲を回り込んで台地側から海側へ流動すると推定される。
	また、品川駅*の東側の地下水位は、近傍の海洋の潮位の変化の影響も受ていると想定される。 このため、新設構造物による地下水への影響は小さいと考えられる。 さらに、開門トンネルを遮水柱の高いコンクリート等で構築することに の、トンネル内への地下水の適出が拍削されるため、地下水の水位に与え
	「は小ない。 はは小ない。 お、品川駅*と同様に趙水在の高いコンクリート傘で棒繰し、地質等
	②する南北線目黒駅の地下鉄工事において、工事の完了後に地下水への影響は確認されていない。 そのため、品川駅*における開削トンネルによる周辺の地下水の水位及び、近に下する民間は下でありる開削トンネルによる周辺の地下水の水位及び、近に下する民間は下による。

水循環

環境に及ぼす影響の評価の結論

表1(7)

予測・評価項目	評価の結論
	イ シールドトンネル区間
	シールドトンネルは、国道1号~白金換気室にかけて、難透水層である上
	総層群粘性土・シルト層(Kac)を通過することから、帯水層中の地下水に影
	響を及ぼさないと考えられる。
	一人)なく 関チ丼 7 十組分ない 个くこう プージード 1 年日 7 米国ニコー

いる東京層群礫質土層 (Tog) 及び砂質土層 (Tos2) は、事業区間の周辺の南 北方向、東西方向に広域に分布しているものと考えられる。

の東側に分布していることが確認できる。 既往地質調査からも、泉岳寺駅付近から北品川駅付近の南北方向、品川駅*

不圧地下水の流れの主な方向と同様に、台地側から品川駅**付近の低地側に 側の品川駅**付近の低地に向けて低くなっていくことから、地下水の流れは 流動しているものと推定される。 また、帯水層中の地下水位は、概ね地形に沿って西側の台地側が高く、東

様に、台地側から品川駅**付近の低地側に向かって位置している。 さらに、品川駅**付近のシールドトンネルは地下水の流れの主な方向と同

このため、工事による地下水への影響は小さいと考えられる。

の水位に与える影響は小さい。 ネル内への地下水湧出がほとんど発生しないと考えられることから、地下水 また、シールドトンネルは遮水性の高いトンネル構造物であるため、 ナソ

影響はほとんど発生しないと予測する。 そのため、シールドトンネルによる周辺の地下水の水位及び流況に与える

白金換気室

いると推測される。また、新たに設置する構造物は、既設構造物に隣接して 新設構造物による地下水への影響は小さいと考えられる。 設置するものであり、新たに帯水層を改変する範囲は局所的であることから、 (Tos1) は、事業区間の周辺に広域に分布しており、地下水は広く流動して 開削トンネルが位置する帯水層の東京層群礫質土層(Tog)及び砂質土層

り、トンネル内への地下水の湧出が抑制されるため、地下水の水位に与える 影響は小さい。 さらに、開削トンネルを遮水性の高いコンクリート等で構築することによ

び流況に与える影響はほとんど発生しないと予測する。 そのため、白金換気室における開削トンネルによる周辺の地下水の水位及

を及ぼさないこと」を満足する 以上のことから、評価の指標である「地下水の水位及び流況に著しい影響

※駅名は仮称である。

1(8) 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価項目	評価の結論
	知の埋蔵文化財包蔵地(高輪南町遺跡)を直接改変すること
	の地トをシールド上法により掘進する場合には、港区数育委員会と協議し、1文化財保護法」(昭和 55 年法律第 514 号)、「東京都文化財保護条例」(昭和 51
	픘
	号)等に基づき、必要な届出を行う等適切な措置を講じる。
	国道 15 号や目黒通りにおける開削トンネルの掘削に当たっては、引き続き、
史跡・文化財	高輪築堤跡に関わる品川駅*周辺の埋蔵文化財の最新情報を収集し、調査状況
	などの把握に努めながら、あらかじめ事前調査の有無や方法等について港区数
	育委員会と早期に十分な協議を行い、必要な調査等を実施する。新たな埋蔵文
	化財が確認された場合には、保存方法等について港区教育委員会と協議の上、
	「文化財保護法」等の法令に基づき、適切な措置を講じる。
	以上のことから、埋蔵文化財包蔵地の文化財に及ぼす影響は小さく、評価の
	指標である「文化財等の保存及び管理に支障が生じないこと」を満足する。
	既存建造物の撤去及び建設工事に伴い発生するコンクリート塊、アスファル
	ト・コンクリート塊、鉄骨・鉄筋等及び建設発生土については、再資源化率等
	の予測を 99%、建設泥土については再資源化率の予測を 98%とすることから、
	「東京都建設リサイクル推進計画」(令和4年4月 東京都)に定める東京都
	関連工事の達成基準値を達成する。
	建設混合廃棄物については、「東京都建設リサイクル推進計画」に定める東
	京都関連工事の達成基準値を達成するよう発生抑制に努めるとともに、関係法
及件手	令を遵守し、適正に処理する。
岩米 含	また、再資源化等が困難な建設廃棄物及び建設発生土について、関係法令を
	遵守し、適正に処理する。
	以上のことから、評価の指標である『「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、
	「循環型社会形成推進基本法」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、
	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「東京都廃棄物条例」、
	「港区廃棄物の処理及び再利用に関する条例」、「品川区廃棄物の処理および
	再利用に関する条例」、「東京都建設リサイクル推進計画」及び「東京都建設

●東京都告示第七百三十二号

条例第五十九条第一項の規定により、 十六号。以下「条例」という。)第五十八条第一項の規定 ついて、環境影響評価書及びその概要の提出があったので に基づき、都市高速鉄道第八号線豊洲~住吉間建設事業に 東京都環境影響評価条例 令和六年六月十七日 (昭和五十五年東京都条例第九 次のとおり告示する

東京都知事

事業者の名称、 代表者の氏名及び主たる事務所の所在 小 池 百 . 合 子

地

事業者

東京地下鉄株式会社

代表取締役社長 山村 明義

台東区東上野三丁目十九番六号

環境影響評価の実施者(都市計画を定める者)

 $(\underline{\hspace{1cm}})$

東京都

東京都知事 小池 百合子

新宿区西新宿二丁目八番一号

注)※駅名は仮称である。

リサイクルガイドライン」に定める事業者の責務』を満足する

対象事業の名称及び種類

 \equiv

都市高速鉄道第八号線豊洲~住吉間建設事業

鉄道の建設

対象事業の内容の概略

 \equiv

町線)として、 五・二キロメートル(内、トンネル建設区間約四・八キ 三丁目から、 メートル、 対象事業は、 豊洲駅改良区間約○・二キロメートル) 住吉駅の江東区住吉二丁目までの延長約 現在供用されている豊洲駅の江東区豊洲 都市高速鉄道第八号線 (東京メトロ有楽

区間に都市高速鉄道を建設するものである。

兀 環境に及ぼす影響の評価の結論の概要

跡・文化財及び廃棄物について評価を行い、その結論は 別記のとおりである。 事業者は、 騒音・振動、 土壌汚染、 地盤、 水循環、 史

五. (--)評価書の縦覧 期間

H [曜日及び土曜日を除く。 令和六年六月十七日から同年七月一日まで。ただし、

 (\equiv)

 (\Box)

時間

午前九時三十分から午後四時三十分まで

江東区環境清掃部温暖化対策課

イ 東京都環境局総務部環境政策課

江東区東陽四丁目十一番二十八号

新宿区西新宿二丁目八番一号 東京都庁第二本庁

東京都多摩環境事務所管理課 立川市錦町四丁目六番三号 東京都立川合同庁舎

三階

別記 (原文のまま記載)

環境に及ぼす影響の評価の結論

について現況調査を実施し、対象事業の実施が環境に及ぼす影響について予測・評価を 地域の概況並びに対象事業における行為及び要因を考慮し、選定した予測・評価項目

環境に及ぼす影響の評価の結論は、表1に示すとおりである。

表 1(1) 環境に及ぼす影響の評価の結論

	予測・評価 項目
(1) 工事の施行中アー 建設機械の稼働に伴う建設作業騒音アー 建設機械の稼働に伴う建設作業騒音	評価の結論

は下回っており、評価の指標を満足する。 号)(以下「環境確保条例」という。)に基づく勧告基準 (85dB 又は 80dB) と同等又 準又は「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」(平成 12 年都条例第 215 であり、評価の指標である「騒音規制法」(昭和43年法律第98号) に基づく規制基 84dB、建設機械を道路中央付近に配置した場合(敷地境界から 10m)では 68~82dB 建設機械の稼働に伴り建設作業職首の敷地現外上の才測地点におりる才測結果 建設機械を敷地境界に近接して配置した場合(敷地境界から 2.5m) では 71~

建設機械の稼働に伴う建設作業振動

國当

り、評価の指標を満足する。 準又は「環境確保条例」に基づく勧告基準(75dB 又は 70dB)と同等又は下回ってお であり、評価の指標である「振動規制法」(昭和 51 年法律第 64 号) に基づく規制基 70dB、建設機械を道路中央付近に配置した場合(敷地境界から 10m)では 45~61dB 建設機械の稼働に伴う建設作業振動の敷地境界上の予測地点における予測結果 建設機械を敷地境界に近接して配置した場合(敷地境界から 2.5m)

工事の完了後

列車の走行に伴う鉄道振動

いて (勧告)」(昭和 51年 3月 環大特 32号)の勧告基準 (70dB)を下回っており 20dB であり、評価の指標である「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策につ 列車の走行に伴う鉄道振動の敷地境界上の予測地点における予測結果は、44dB~

は、事業用地未取得のため、これ以上の確認をすることは難しい状況にあることが 本事業の開削工事により土地の改変を行う範囲の一部の土地において、現時点で 土壌汚染のおそれが否定できない。

4条及び「環境確保条例」第 117条に基づく手続及び調査を行う。その結果、土壌 汚染が確認された場合には、同法第 12 条、第 16 条及び「東京都土壌汚染対策指針 に基づく手続を行い、拡散防止対策を実施する。 そのため、工事の施行に先立ち、「土壌汚染対策法」(平成14年法律第53号)第

土壤汚染

以上のことから、評価の指標である「新たな地域に土壌汚染を拡散させないこと

表 1 (2) 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測·評価 梁・腹起し等の支保工を設置し、水平方向の地盤変形を抑えるため、地盤の変形は 面への地下水湧出が抑制され、地下水の水位に与える影響は小さいと考えられるた 回して流動すると推定されることから、地下水の水位及び流況に与える影響は小さ ほとんど発生しないと予測する。 め、地盤沈下はほとんど発生しないと予測する。また、地盤の掘削状況に応じて、切 に応じて止水のための地盤改良等の補助工法を採用する計画である。よって、掘削 及び流況に与える影響は小さいと予測する。 いと予測する。 上面まで地下連続壁の支持杭を設ける可能性があるものの、地下水は杭の周囲を迂 て近傍の河川や水路に向けて流動、湧出すると考えられることから、地下水の水位 て流動、湧出していると推定される。そのため、工事中も工事区間の周囲を迂回し A 施工方法としては、掘削側面に遮水性の高い土留め杭を設置し、掘削底面も必要 また、有楽町層粘性土層 Yuc の下位に分布する帯水層の被圧地下水は、帯水層の 掘削対象の地層のうち帯水層に分布する不圧地下水は、近傍の河川や水路に向け 開削トンネル区間 工事の施行中 評価の結論

苦糖

ほとんど発生しないと予測する。

切な施工管理を行う計画である。

さらに、工事の施行中に地下水位観測・地盤変位等のモニタリングを実施し、

ツースドャンペル区間

物等に影響を及ぼさないこと」を満足する。

以上のことから、評価の指標である「地盤沈下又は地盤の変形により周辺の建築

そのため、地下水の水位及び流況への影響の変化による地盤沈下、地盤の変形は

る。住吉駅付近では、帯水層の上部を掘進するが、地下水はトンネル構造物の下部を迂回して流動すると推定されるため、地下水の水位及び流況に与える影響は小さ トンネル区間のほとんどが難透水性の地層を通過するため、地下水の流動はほとんどないと考えられ、トンネル構造物による地下水流動阻害は発生しないと予測す

の変形及び地下水の水位に与える影響は小さいと予測する。 また、剛性及び逓水性の高いトンネル構造物を順次構築していくことから、地盤 いと予測する

切な施工管理を行う計画である。 さらに、工事の施行中に地下水位観測・地盤変位等のモニタリングを実施し、 そのため、地下水の水位及び流況への影響の変化による地盤沈下、地盤の変形は

以上のことから、評価の指標である「地盤沈下又は地盤の変形により周辺の建築

ほとんど発生しないと予測する。

物等に影響を及ぼさないこと」を満足する

1(3) 環境に及ぼす影響の評価の結論

	予側・評価 項目
(2) 工事の完了後 ア 開削トンネル区間 地下構造物の存在する地層のうち帯水層に分布する不圧地下水は、地下構造物の周囲を迂回して近傍の河川や水路に向けて流動、湧出していると推定される。また、その下層の被圧地下水については、帯水層の上面まで地下連続壁の支持杭を設ける	評価の結論

内への地下水湧出はほとんど発生しないと考えられることから、地下水の水位に与 える影響は小さいと予測する

地下水の水位及び流況に与える影響は小さいと予測する。

また、地下構造物を遮水性の高いコンクリート等により構築するため、トンネル

発生しないと予測する. そのため、地下水の水位及び流況に与える影響の変化による地盤沈下はほとんど

ぼさないこと」を満足する。 以上のことから、評価の指標である「地盤沈下により周辺の建築物等に影響を及

苦

シースドトンネル区間

んどないと考えられ、トンネル構造物による地下水流動阻害は発生しないと予測す と予測する。 迂回して流動すると推定されるため、地下水の水位及び流況に与える影響は小さい また、トンネル構造物は遮水構造となるため、トンネル内への地下水湧出はほと トンネル区間のほとんどが難透水性の地層を通過するため、地下水の流動はほと 住吉駅付近では、帯水層の上部に重なるが、地下水はトンネル構造物の下部を

発生しないと予測する そのため、地下水の水位及び流況に与える影響の変化による地盤沈下はほとんど んど発生しないと考えられることから、地下水の水位に与える影響は小さいと予測

ぼさないこと」を満足する 以上のことから、評価の指標である 「地盤沈下により周辺の建築物等に影響を及

1(4) 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価 |上面まで地下連続壁の支持杭を設ける可能性があるものの、地下水は杭の周囲を迂回して流動すると推定されることから、地下水の水位及び流況に与える影響は小さ 及び流況に与える影響は小さいと予測する 面への地下水湧出が抑制され、地下水の水位に与える影響は小さいと予測する。 に応じて止水のための地盤改良等の補助工法を採用する計画である。よって、 掘削 て流動、湧出していると推定される。そのため、工事中も工事区間の周囲を迂回して近傍の河川や水路に向けて流動、湧出すると考えられることから、地下水の水位 いと予測する。 A また、有楽町層粘性土層 Yuc の下位に分布する帯水層の被圧地下水は、帯水層の 掘削対象の地層のうち帯水層に分布する不圧地下水は、近傍の河川や水路に向け さらに、工事の施行中に地下水位観測・地盤変位等のモニタリングを実施し、 施工方法としては、掘削側面に遮水性の高い土留め杭を設置し、掘削底面も必要 開削下ソネラ区間 工事の施行中 表 評価の結論 滷

水循環

いと予測する。 に与える影響は小さいと予画する。 さらに、工事の施行中に地下水位観測・地盤変位等のモニタリングを実施し、 また、遮水性の高いトンネル構造物を順次構築していくことから、地下水の水位

切な施工管理を行う計画である。

さないこと」を満足する。 以上のことから、評価の指標である「地下水の水位及び流況に著しい影響を及ぼ

シールドトンネル区間

|る。住吉駅付近では、帯水層の上部を掘進するが、地下水はトンネル構造物の下部| |を迂回して流動すると推定されるため、地下水の水位及び流況に与える影響は小さ んどないと考えられ、トンネル構造物による地下水流動阻害は発生しないと予測す トンネル区間のほとんどが難透水性の地層を通過するため、地下水の流動はほと

東

京

都

公

報

切な施工管理を行う計画である。 ないこと」を満足する。 以上のことから、評価の指標である「地下水の水位及び流況に著しい影響を及ぼ

> 女化財 史與

環境に及ぼす影響の評価の結論

	表 1(5) 環境に及ぼす影響の評価の結論
予側・評価 項目	評価の結論
	(2) 工事の完了後
	ア 開削トンネル区間
	地下構造物の存在する地層のうち帯水層に分布する不圧地下水は、地下構造物の
	周囲を迂回して近傍の河川や水路に向けて流動、湧出していると推定される。また、
	その下層の被圧地下水については、帯水層の上面まで地下連続壁の支持杭を設ける
	可能性があるものの、地下水は杭の周囲を迂回して流動すると推定される。よって、
	地下水の水位及び流況に与える影響は小さいと予測する。
	また、地下構造物を遮水性の高いコンクリート等により構築するため、トンネル
	内への地下水湧出はほとんど発生しないと考えられることから、地下水の水位に与

水循環 さないこと」を満足する。

える影響は小さいと予測する

以上のことから、評価の指標である「地下水の水位及び流況に著しい影響を及ぼ

ツースドャンペラ区間

迂回して流動すると推定されるため、地下水の水位及び流況に与える影響は小さい んどないと考えられ、トンネル構造物による地下水流動阻害は発生しないと予測す トンネル区間のほとんどが難透水性の地層を通過するため、地下水の流動はほと 住吉駅付近では、帯水層の上部に重なるが、地下水はトンネル構造物の下部を

また、トンネル構造物は遮水構造となるため、トンネル内への地下水湧出はほとんど発生しないと考えられることから、地下水の水位に与える影響は小さいと予測

と予測する。

さないこと」を満足する 以上のことから、評価の指標である「地下水の水位及び流況に著しい影響を及ぼ 事業の実施により、周知の区登録の文化財を直接改変する可能性があることから

なく関係機関と協議し、適切に対応する。 年法律第214号)等に基づき、あらかじめ関係機関と協議し、必要な措置を講じる 掘削工事等で埋蔵文化財が発見される可能性があるため、「文化財保護法」(昭和 25 以上のことから、評価の指標である「文化財等の保存及び管理に支障が生じない また、新たに埋蔵文化財が確認された場合には、「文化財保護法」等に基づき遅滞

11

1(6) 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価 項目	評価の結論
	既存建造物の撤去及び建設工事に伴い発生するコンクリート塊、アスコンクリート塊、鉄骨・鉄筋等及び建設発生土については、再資源化率
	99%、建設泥土については再資源化率の予測を98%とすることから、「東京都建設リイクル推進計画」(令和4年4月 東京都)に定める東京都関連工事の達成基準値
	達成する。
	建設混合廃棄物については、「東京都建設リサイクル推進計画」に
	連工事の達成基準値を達成するよう発生抑制に努めるとともに、関係法令を遵守し、
廃棄物	適正に処理する。
	また、再資源化等が困難な建設廃棄物及び建設発生士について、
	し、適正に処理する。
	以上のことから、評価の指標である『「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「循
	環型社会形成推進基本法」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設工事
	係る資材の再資源化等に関する法律」、「東京都廃棄物条例」、「江東区清掃リサイク
	ル条例」、「東京都建設リサイクル推進計画」及び「東京都建設リサイクルガイドラ
	イン」に定める事業者の責務』を満足する。

●東京都告示第七百三十三号

ので、 查計画書 基づき、都営狛江団地建替事業について、環境影響評価調 十六号。以下「条例」という。)第四十条第一項の規定に 東京都環境影響評価条例 条例第四十四条の規定に基づき、 (以下「調査計画書」という。) の提出があった (昭和五十五年東京都条例第九 次のとおり告示す

令和六年六月十七日

る。

東京都知事 池

百 合子

事業者の名称、 代表者の氏名及び主たる事務所の所在

地

東京都

東京都知事 小池 百合子

新宿区西新宿二丁目八番一号

対象事業の名称及び種類

都営狛江団地建替事業

対象事業の内容の概略

住宅団地の設置

 \equiv

住宅を除却した用地に、新たに五から八階建ての中高層 対象事業は、都営狛江団地(四から五階建て)の既存

自動車駐車場の設置などの居住環境の整備を行うもので 住宅に建替え、併せて計画戸数の約二十五パーセントの

周知地域の範囲

几

ある。

狛江市 和泉三丁目、中和泉四丁目、中和泉五丁目、中三丁目、和泉本町四丁目、中和泉二丁目、中和泉本町一丁目、和泉本町 西野川一丁目、 西野川二丁目、 西野川三丁目

西野川四丁目及び西和泉一丁目の区域

調布市 の区域 菊野台二丁目、菊野台三丁目及び染地三丁目 国領町四丁目、国領町七丁目、国領町八丁目、

五. 調査、 予測及び評価の項目

測及び評価項目として選定している。 触れ合い活動の場、 汚染、日影、 地域概況を考慮した結果、 事業者は、 対象事業の内容と対象事業の事業地周辺の 電波障害、 廃棄物及び温室効果ガスを調査、予 景観、史跡・文化財、 大気汚染、 騒音・振動、 自然との 土壌

六 調査計画書の縦覧

 (\longrightarrow)

期間

日曜日及び土曜日を除く 時間 令和六年六月十七日から同月二十六日まで。ただし、

 (\equiv) ア 場所 狛江市環境部環境政策課

午前九時三十分から午後四時三十分まで

調布市環境部環境政策課

狛江市和泉本町一丁目一番五号

イ

調布市小島町二丁目三十五番地

ゥ 東京都環境局総務部環境政策課

新宿区西新宿二丁目八番一号 東京都庁第二本庁

エ 東京都多摩環境事務所管理課

立川市錦町四丁目六番三号 東京都立川合同庁舎

階

提出方法

都民の意見書の提出

七

ービス」という。 より提供される電子申請サービス 持参、郵送又は東京電子自治体共同運営サービスに (以 下 「電子申請サ

記載事項

ア 所又は事業所の所在地 氏名及び住所(法人その他の団体にあっては、 代表者の氏名及び東京都の区域内に存する事務 名

イ 対象事業の名称

環境の保全の見地からの意見

 (\equiv) 期限

令和六年七月八日

(四) 提出先

ア 持参又は郵送

東京都環境局総務部環境政策課

郵便番号一六三—八〇〇一 新宿区西新宿二丁目

イ 電子申請サービス

入力先は、東京都環境局ホームページに掲載する。

ホームページアドレス

assessment/reading_guide, https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/

●東京都告示第七百三十四号

土壌汚染対策法 (平成十四年法律第五十三号) 第十一条

第一項の規定により、特定有害物質によって汚染されてお ればならない区域)を指定するので、 土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなけ (以下「形質変更時要届出区域」とい 同条第三項において準用する同法

> 第六条第二項の規定により、 次のとおり告示する。

令和六年六月十七日

形質変更時要届出区域 東京都知事 別図のとおり(大田区羽田四 小 池 百 合子

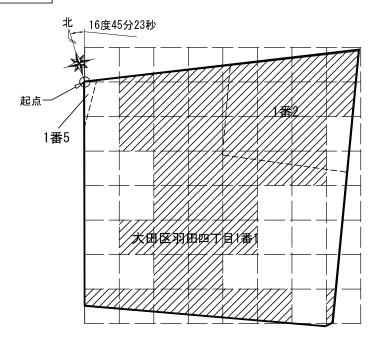
物、鉛及びその化合物、 に適合していない特定有害物質の種類 九号。以下 丁目地内) 土壤汚染対策法施行規則 「規則」という。)第三十一条第一項の基準 砒素及びその化合物並びにふっ (平成十四年環境省令第二十 六価クロム化合

化合物 害物質の種類 規則第三十一条第二項の基準に適合していない特定有 鉛及びその化合物並びにふっ素及びその

 \equiv

素及びその化合物

別区



-【凡例】-

単位区画

筆境界

調査対象地

形質変更時要届出区域

【起点】

第六条第二項の規定により、

を指定するの

で、 以下

同条第三項において準用する同

法

次のとおり告示する。

「形質変更時要届出区

域

とい

令和六年六月十七日

東京都知事

小

池

百 合

子

ば

になら

ない 区 域

起点は、大田区羽田四丁目1番5の 最北端とする。

-【格子の回転角度(16度45分23秒)}

格子の回転角度は、起点を通り、東西方向及び南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線により構成されている格子を、起点を中心として、右回りに回転させた角度を示す。

害物質の種類

鉛及びその化合物並びに砒素及びその

化

第三十一

条第一

項の基準に適合していない特定有

目地内)

形質変更時要届出区域

別図

のとおり

北区志茂

丁

土壤汚染対策法施行規則

(平成十

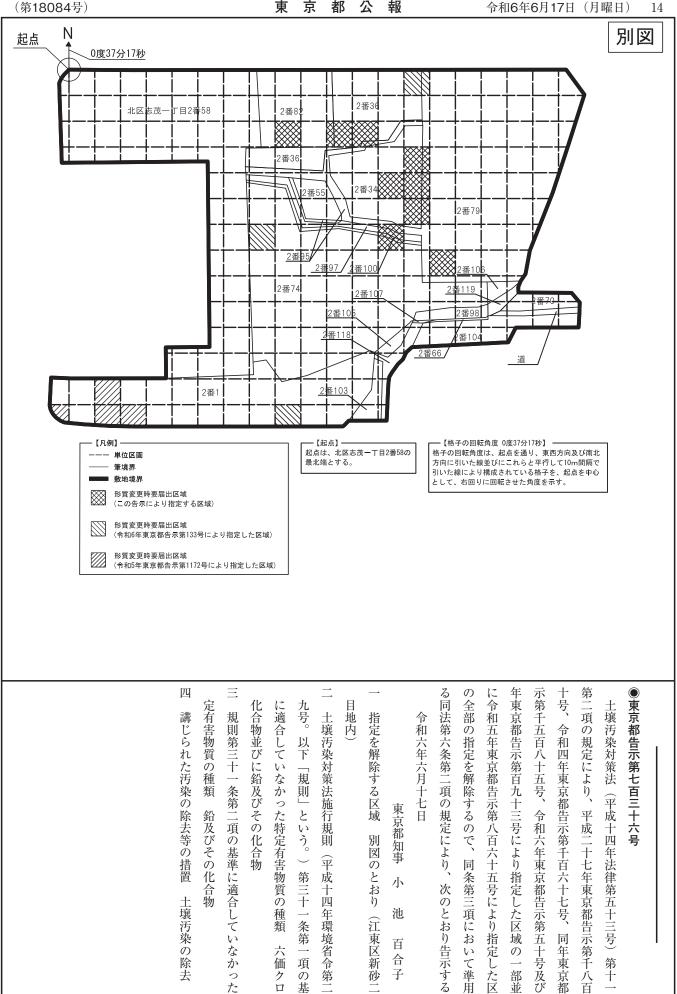
-四年環境省令第

十

東京都告示第七百三十五

土壤汚染対策法 項の規定により、 土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなけ (平成十四年法律第五十三号) 特定有害物質によって汚染されて 第十

条



条第一

一項の基準に適合して

いなかった特

類

鉛及びその化合物

土壌汚染の除去

東京都告示第七百三十六号

土壤汚染対策法 一項の規定により、 (平成十四年法律第五十三号) 平成二十七年東京都告示第千八百 同年東京都告 第十一

令和六年東京都告示第五十号及び

部並

び 同

一項の規定により、

次のとおり告示する。

同条第三項にお

いて準用

東京都知事

小

池 江

百

合

子

別図のとおり

東区新砂

亍

(平成十

-四年環境省令第1

十

第

三十

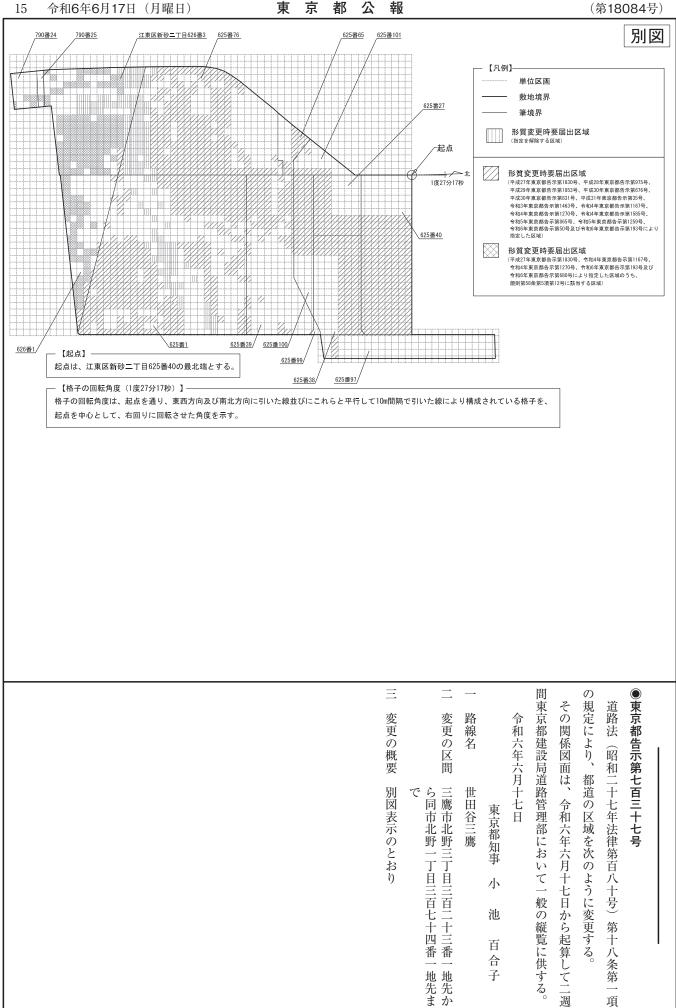
条第一 類

項

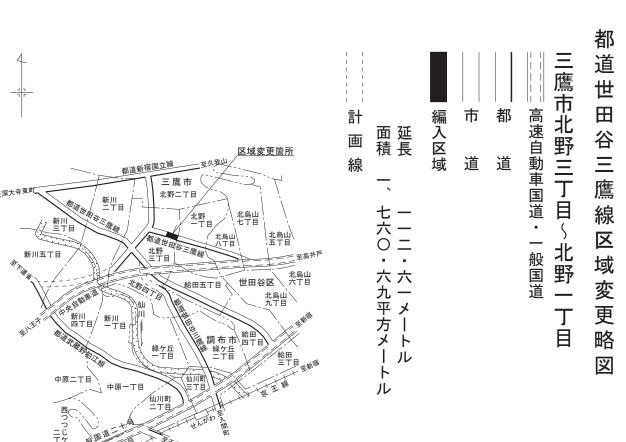
準 A

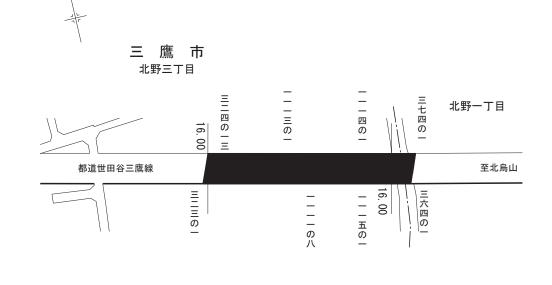
六価

ク 0 D 基



別 义





●東京都告示第七百三十八号

取扱者に委託したので告示する。 三条の二第一項の規定に基づき、次のとおり指定公金事務 地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十

令和六年六月十七日

一まで

住所及び氏名

株式会社飯田産業 武蔵野市境二丁目二番一 代表取締役 重彦

号

含まれる地域の名称開発区域又は工区に

五番二、同番二地先、同番三、調布市深大寺南町四丁目三十 同番六及び同番九から同番十

> 茂 木 竜

号)第十九条に規定する都立公園の有料施設の使用に係 コートに係るものの徴収及び支出 る使用料(予納金を含む。)のうち高井戸公園のテニス 指定公金事務取扱者に委託した公金事務に係る歳入又 指定公金事務取扱者の名称及び所在地 新宿区歌舞伎町二丁目四十四番一号 公益財団法人東京都公園協会 東京都知事 (昭和三十一年東京都条例第百七 小 池 百 合 子

は歳出の内容

東京都立公園条例

公

四

委託日

令和六年六月十五日

令和六年六月十五日

指定日

告

開発行為に関する工事の完了について

項の規定に基づき許可した次の開発行為に関する工事は、 都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十九条第

令和六年六月十七日

完了した。

東京都多摩建築指導事務所長

17

	(第18084号)	東	京	都	公	報	令和6年6月17日(月曜日)	18
発 電話 〇三(五三二一) 一一一(代) 郵163- 東京都新宿区西新宿二丁目八番一号 番の01 163-8001								
話 京都								
○ 新 三(
五三二								
二 岩 月								
一 丁 一 目								
一番								
代号都								
郵便番号 163-8001								
定価								
一本日								
(郵送料を含む。) 印								
料六二								
ざい 五 むい 田田								
印刷所								
電東三話								
千 鈴								
三								
二解刷								
○								
電話 〇三(五二七六)〇八一一(代) 東京都千代田区神田神保町二丁旦三十二番地一 三 鈴 印 刷 株 式 会 社								
一番出								
代 地 社 郵便番号 101-0051								
101-0051 [リサイクル海性の	<u> </u>							
リサイクル適性(このいつ) nd いつ中の リリイクルできます。	2) 4							